

## 平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月10日

上場会社名 トランス・コスモス株式会社  
 コード番号 9715 URL <http://www.trans-cosmos.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理財務本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

(氏名) 奥田 昌孝  
 (氏名) 野口 誠

TEL 03-4363-1111

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	125,206	—	△314	—	△827	—	1,042	—
20年3月期第3四半期	120,149	19.7	3,645	△13.1	3,003	△19.8	△1,704	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	26.35	26.34
20年3月期第3四半期	△40.03	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	97,085	41,658	36.9	911.18
20年3月期	97,098	49,760	44.2	1,047.98

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 35,817百万円 20年3月期 42,958百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	161,100	△2.2	△2,800	—	△4,800	—	100	—	2.54

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第3四半期	48,794,046株	20年3月期	48,794,046株
② 期末自己株式数	21年3月期第3四半期	9,484,663株	20年3月期	7,802,130株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第3四半期	39,558,592株	20年3月期第3四半期	42,572,611株

(業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項)

1. 本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、米国を震源地とする金融危機を背景に想像以上のスピードで景気後退に突入し、原油など原材料価格は下落に転じたものの、円高や株式市況低迷の影響が大きく企業収益は一段と悪化、個人消費も冷え込むなど経済悪化の深刻さが増してきています。また海外では、中国などの新興国も経済成長が停滞し、米国では米国史上初のゼロ金利政策に踏み込むなど世界は同時不況色を強めています。

このような社会環境のもと、コールセンター運営を含むアウトソーシング市場では、企業が一時的な止血としてコスト削減などの動きによる停滞感はあるものの、中長期的には収益環境の改善を急ぐ企業が事業の選択と集中をしていく上で、間接業務（ノンコア）を外部委託（アウトソース）して経営の効率化を図る動きもでてくるなど、今後も堅調に推移していくと見込まれます。当社グループでは、低採算事業からの撤退、全社規模でのコスト節減、人的リソースの見直しなど構造改革に着手する一方で、中長期的な需要拡大に備え、生・販一体化戦略を推し進め体制強化に取り組んでいます。また、独自戦略として国内・海外でのオペレーション体制を整備し、グローバル市場でのサービス体制の構築・展開に取り組んでいます。

このような状況のもと、情報サービス事業につきましては、主力サービスであるコールセンターサービス事業を中心に受注が比較的堅調に推移したことから、前年同期を上回る売上高を計上いたしました。営業利益につきましては、将来の競争力強化に向けた人員の増強と昨年度後半から積極的に行った設備への先行投資の結果、前年同期を下回る結果となりました。

コーポレートベンチャーキャピタル事業につきましては、株式市場の低迷に伴い保有株式の売却が大幅に減少したこと、および株式の評価減を計上したことにより、売上高が前年同期を下回るとともに営業損失を計上いたしました。

以上のような状況のもと、当第3四半期の売上高は125,206百万円と対前年同期比で4.2%増収となりましたが、利益につきましてはコーポレートベンチャーキャピタル事業における株式等の評価損を計上した結果、営業損失314百万円（前年同期は、営業利益3,645百万円）、経常損失827百万円（前年同期は、経常利益3,003百万円）となりました。また四半期純利益については、当期中に清算予定の子会社株式評価損に係る税効果を計上し、法人税等調整額は△5,178百万円となり、四半期純利益は1,042百万円（前年同期は、四半期純損失1,704百万円）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (1) 財政状態の変動状況

当第3四半期の連結総資産は、前期末に比べ13百万円減少し97,085百万円となりました。流動資産につきましては、3,979百万円減少し、54,776百万円となりました。これは営業投資有価証券の評価損の計上と売掛金の減少が主な要因であります。固定資産につきましては、3,966百万円増加し、42,309百万円となりました。これは、繰延税金資産の増加が主な要因であります。

また、負債の部につきましては、前期末に比べて8,088百万円増加し、55,426百万円となりました。これは、短期・長期借入金の増加によるものであります。

純資産の部につきましては、前期末に比べ8,102百万円減少し、自己資本比率は、36.9%となりました。

## (2) キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失となりましたが、非資金項目である減価償却費、営業投資有価証券評価損等の調整やコーポレートベンチャーキャピタル事業における新規投資を抑制したことなどにより、91百万円の収入（前年同期は4,143百万円の支出）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形・無形固定資産を取得したこと等により、6,394百万円の支出（前年同期は10,266百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の発行や短期・長期借入れの増加等により、9,226百万円の収入（前年同期は7,700百万円の収入）となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は、前期末と比べ2,158百万円増加し、16,980百万円となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の連結業績予想につきましては、平成20年12月5日に発表した業績予想と変更はありません。

## 4. その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定会社の異動）

該当事項はありません。

## (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## 1. 一般債権の貸倒見積高の算定方法

一部の連結子会社は、当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

## 2. 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

## 3. 固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却又は除却等の実績を反映し年間償却予定額を期間按分する方法によっております。

なお、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

## 4. 法人税等ならびに繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法

一部の連結子会社は、法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

## (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

## 1. 「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 2. 「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号）を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。この変更による損益に与える影響はありません。

## 3. 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号）を当第1四半期連結会計期間から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益は、それぞれ5,155千円減少しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,186,626	15,413,082
受取手形及び売掛金	24,112,625	26,487,264
営業投資有価証券	7,350,996	10,257,206
有価証券	17,941	19,753
商品及び製品	417,205	208,760
仕掛品	880,951	1,046,719
貯蔵品	11,620	10,704
その他	5,297,542	5,589,704
貸倒引当金	△498,957	△277,337
流動資産合計	54,776,552	58,755,859
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,319,053	5,704,613
工具、器具及び備品(純額)	5,174,851	5,268,432
土地	1,161,931	1,398,541
その他(純額)	1,010,141	737,215
有形固定資産合計	12,665,978	13,108,803
無形固定資産		
のれん	2,113,476	2,391,979
その他	5,689,119	4,969,118
無形固定資産合計	7,802,596	7,361,097
投資その他の資産		
投資有価証券	1,295,209	1,788,194
関係会社株式	4,759,294	6,490,609
その他の関係会社有価証券	112,124	358,218
出資金	7,800	6,700
関係会社出資金	384,521	393,825
差入保証金	5,786,844	5,083,992
その他	10,169,834	4,035,739
貸倒引当金	△675,150	△284,171
投資その他の資産合計	21,840,478	17,873,110
固定資産合計	42,309,053	38,343,011
資産合計	97,085,605	97,098,870

(単位:千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,682,905	6,655,402
短期借入金	10,992,734	1,870,235
1年内償還予定の社債	696,000	5,312,000
1年内返済予定の長期借入金	338,435	43,480
未払金	3,173,491	4,300,654
未払法人税等	239,017	2,675,343
未払消費税等	1,764,113	1,695,781
賞与引当金	1,726,389	3,147,121
その他	9,010,159	6,448,109
流動負債合計	32,623,246	32,148,129
固定負債		
社債	3,973,000	36,000
長期借入金	18,400,235	14,689,530
退職給付引当金	131,427	144,196
その他	298,881	320,116
固定負債合計	22,803,544	15,189,842
負債合計	55,426,790	47,337,972
純資産の部		
株主資本		
資本金	29,065,968	29,065,968
資本剰余金	23,009,658	23,057,566
利益剰余金	2,919,688	3,649,849
自己株式	△19,749,188	△17,834,374
株主資本合計	35,246,127	37,939,010
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	120,996	310,530
繰延ヘッジ損益	△10,713	△7,134
為替換算調整勘定	461,418	4,716,406
評価・換算差額等合計	571,701	5,019,802
新株予約権	300	—
少数株主持分	5,840,685	6,802,085
純資産合計	41,658,814	49,760,898
負債純資産合計	97,085,605	97,098,870

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	125,206,035
売上原価	103,183,146
売上総利益	22,022,889
販売費及び一般管理費	22,337,323
営業損失(△)	△314,433
営業外収益	
受取利息	106,805
受取配当金	20,945
為替差益	48,269
助成金収入	114,079
その他	230,392
営業外収益合計	520,492
営業外費用	
支払利息	307,737
デリバティブ評価損	74,847
持分法による投資損失	449,061
その他	201,757
営業外費用合計	1,033,403
経常損失(△)	△827,345
特別利益	
固定資産売却益	9,522
貸倒引当金戻入額	3,418
持分変動利益	171,297
その他	131,343
特別利益合計	315,583
特別損失	
固定資産売却損	28,788
持分変動損失	98,158
固定資産除却損	134,372
減損損失	1,698,203
関係会社株式評価損	340,209
その他	1,361,066
特別損失合計	3,660,797
税金等調整前四半期純損失(△)	△4,172,559
法人税、住民税及び事業税	398,705
法人税等調整額	△5,178,157
法人税等合計	△4,779,451
少数株主損失(△)	△435,446
四半期純利益	1,042,338

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位:千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純損失(△)	△4,172,559
減価償却費	2,161,079
減損損失	1,698,203
のれん償却額	436,910
無形固定資産償却費	1,009,661
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,424,341
貸倒引当金の増減額(△は減少)	719,522
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△106,276
受取利息及び受取配当金	△127,750
支払利息	307,737
為替差損益(△は益)	△48,269
持分法による投資損益(△は益)	449,061
関係会社株式売却損益(△は益)	△1,993
関係会社株式評価損	340,209
持分変動損益(△は益)	△73,139
固定資産除却損	134,372
売上債権の増減額(△は増加)	2,011,824
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	△20,133
営業投資有価証券評価損	2,315,014
投資有価証券売却損益(△は益)	△10,767
たな卸資産の増減額(△は増加)	△33,006
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,881,090
その他	△196,229
小計	3,488,037
利息及び配当金の受取額	150,323
利息の支払額	△304,164
法人税等の支払額	△3,242,695
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>91,499</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	△96,006
定期預金の払戻による収入	297,720
有形固定資産の取得による支出	△2,553,956
無形固定資産の取得による支出	△2,137,431
投資有価証券の取得による支出	△142,618
投資有価証券の売却による収入	76,536
関係会社株式の取得による支出	△546,415
関係会社株式の売却による収入	13,260
少数株主からの株式の購入による支出	△617,617
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△302,142

(単位:千円)

当第3四半期連結累計期間  
 (自平成20年4月1日  
 至平成20年12月31日)

連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△22,256
差入保証金の差入による支出	△802,950
差入保証金の回収による収入	64,059
その他の支出	△261,275
その他の収入	636,122
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,394,971
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	72,409,001
短期借入金の返済による支出	△63,288,589
長期借入れによる収入	4,000,000
長期借入金の返済による支出	△61,761
自己株式の取得による支出	△1,993,817
自己株式の売却による収入	31,095
少数株主への配当金の支払額	△719
少数株主からの払込みによる収入	470,112
社債の発行による収入	4,500,000
社債の償還による支出	△5,199,000
配当金の支払額	△1,639,676
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,226,645
現金及び現金同等物に係る換算差額	△823,504
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,099,669
現金及び現金同等物の期首残高	14,821,707
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	59,225
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,980,601

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結会計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)  
該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

(事業の種類別セグメント情報)

当第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

(千円未満切捨て)

	情報サービス 事業	コーポレート ベンチャー キャピタル 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	123,806,527	1,399,507	125,206,035	—	125,206,035
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	724	—	724	(724)	—
計	123,807,252	1,399,507	125,206,759	(724)	125,206,035
営業利益又は営業損失(△)	6,705,473	△3,025,379	3,680,093	(3,994,527)	△314,433

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な内容

(1) 情報サービス事業・・・情報処理サービス業務、ソフトウェア開発業務、商品・製品の販売

(2) コーポレートベンチャーキャピタル事業・・・事業開発投資事業

3 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号)を当第1四半期連結会計期間から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、営業利益は、「情報サービス事業」で5,155千円減少しております。

(所在地別セグメント情報)

当第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

(千円未満切り捨て)

	日本	アメリカ	アジア	計	消去 又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	115,347,196	1,320,311	8,538,527	125,206,035	—	125,206,035
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	116,946	65,708	1,331,625	1,514,280	(1,514,280)	—
計	115,464,143	1,386,019	9,870,153	126,720,316	(1,514,280)	125,206,035
営業利益又は営業損失(△)	5,616,446	△2,114,311	247,256	3,749,392	(4,063,826)	△314,433

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 「アジア」に属する国および地域は、中国、韓国およびタイであります。

3 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号)を当第1四半期連結会計期間から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、営業利益は、「アジア」で5,155千円減少しております。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

当社は、平成20年3月24日および平成20年5月20日開催の取締役会決議による自己株式の取得を当四半期累計期間に行いました。この結果自己株式が1,914,813千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が、19,749,188千円となっております。

## 「参考資料」

## (1) 前第3四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	前第3四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
I 売上高	120,149,110
II 売上原価	94,597,097
売上総利益	25,552,012
III 販売費及び一般管理費	21,906,928
営業利益	3,645,084
IV 営業外収益	
1 受取利息	112,666
2 受取配当金	3,646
3 その他	243,623
営業外収益合計	359,936
V 営業外費用	
1 支払利息	193,674
2 持分法による投資損失	661,439
3 映像事業投資損失	82,458
4 その他	63,524
営業外費用合計	1,001,096
経常利益	3,003,924
VI 特別利益	
1 投資有価証券売却益	255,060
2 関係会社株式売却益	324,849
3 持分変動益	411,055
4 その他	145,653
特別利益合計	1,136,618
VII 特別損失	
1 固定資産除却損	91,962
2 固定資産減損損失	895,979
3 投資有価証券評価損	107,059
4 関係会社株式評価損	122,073
5 その他	239,591
特別損失合計	1,456,665
税金等調整前四半期純利益	2,683,877
法人税、住民税及び事業税	1,903,399
法人税等調整額	3,025,039
少数株主損失	540,211
四半期純損失(△)	△1,704,350

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## (2) セグメント情報

## (事業の種類別セグメント情報)

前第3四半期累計期間(自平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

(千円未満切り捨て)

	情報サービス 事業	コーポレート ベンチャー キャピタル 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	115,524,020	4,625,089	120,149,110	—	120,149,110
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	21,304	—	21,304	(21,304)	—
計	115,545,324	4,625,089	120,170,414	(21,304)	120,149,110
営業利益	6,858,431	1,434,075	8,292,507	(4,647,423)	3,645,084

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な内容

(1) 情報サービス事業・・・・・・・・・・情報処理サービス業務、ソフトウェア開発業務、商品・製品の販売

(2) コーポレートベンチャーキャピタル事業・・事業開発投資事業

## (所在地別セグメント情報)

前第3四半期累計期間(自平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

(千円未満切り捨て)

	日本	アメリカ	アジア	計	消去 又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	108,187,250	1,727,980	10,233,879	120,149,110	—	120,149,110
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	65,457	86,793	1,133,226	1,285,477	(1,285,477)	—
計	108,252,707	1,814,773	11,367,106	121,434,587	(1,285,477)	120,149,110
営業利益又は営業損失(△)	8,264,066	△391,223	464,067	8,336,910	(4,691,826)	3,645,084

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 「アジア」に属する国および地域は、中国および韓国であります。

## (要約)四半期財務諸表

## (3) (要約)四半期個別貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,260,690	3,841,986
受取手形	120,587	50,244
売掛金	19,318,975	20,642,685
営業投資有価証券	2,675,465	3,027,024
たな卸資産	290,766	145,221
繰延税金資産	824,295	1,576,693
短期貸付金	179,500	557,488
その他	2,633,902	1,640,551
貸倒引当金	△49,695	△46,901
流動資産合計	33,254,488	31,434,992
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,383,036	1,494,689
工具器具備品	2,712,739	2,705,018
土地	373,839	564,092
その他	214,751	251,007
有形固定資産合計	4,684,367	5,014,807
無形固定資産		
無形固定資産合計	953,322	1,350,832
投資その他の資産		
投資有価証券	957,590	1,453,166
関係会社株式	24,455,305	37,078,524
その他の関係会社有価証券	905,213	1,098,971
関係会社出資金	1,269,050	1,119,050
関係会社長期貸付金	10,348,777	10,418,585
繰延税金資産	6,079,938	—
差入保証金	3,165,517	3,029,366
その他	2,842,890	2,877,101
貸倒引当金	△4,173,317	△4,015,825
投資その他の資産合計	45,850,966	53,058,941
固定資産合計	51,488,656	59,424,581
資産合計	84,743,145	90,859,574

(単位：千円)

科 目	当第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,531,638	6,401,440
短期借入金	9,000,000	—
一年内償還予定社債	550,000	5,171,000
未払金	1,538,507	2,235,833
未払費用	4,137,343	3,691,499
未払法人税等	79,385	2,302,975
未払消費税等	1,354,132	1,138,135
賞与引当金	1,453,137	2,843,315
その他	1,201,264	683,198
流動負債合計	23,845,410	24,467,397
固定負債		
社債	3,950,000	—
長期借入金	18,253,750	14,500,000
その他	33,700	134,835
固定負債合計	22,237,450	14,634,835
負債合計	46,082,860	39,102,233
純資産の部		
株主資本		
資本金	29,065,968	29,065,968
資本剰余金	23,009,658	23,057,566
利益剰余金	6,236,778	17,119,582
自己株式	△19,749,188	△17,834,374
株主資本合計	38,563,217	51,408,742
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	97,067	348,597
評価・換算差額等合計	97,067	348,597
純資産合計	38,660,284	51,757,340
負債純資産合計	84,743,145	90,859,574

(注) 1 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2 この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

## (4) (要約)四半期個別損益計算書

(単位：千円)

科 目	当第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	102,582,249
売上原価	84,812,490
売上総利益	17,769,758
販売費及び一般管理費	14,473,272
営業利益	3,296,485
営業外収益	
受取利息	136,889
受取配当金	24,939
その他	132,878
営業外収益合計	294,706
営業外費用	
支払利息	275,243
その他	292,812
営業外費用合計	568,056
経常利益	3,023,136
特別利益	
固定資産売却益	7,331
投資有価証券売却益	10,790
助成金収入	15,695
特別利益合計	33,816
特別損失	
貸倒引当金繰入額	1,399,275
関係会社株式評価損	15,573,738
その他	584,840
特別損失合計	17,557,854
税引前四半期純損失(△)	△14,500,901
法人税、住民税及び事業税	17,487
法人税等調整額	△5,275,261
法人税等合計	△5,257,774
四半期純損失(△)	△9,243,127

(注) 1 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2 この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。